

## 株式テクニカル分析講座【入門編】

### 目次

#### ■ はじめに

#### 第1章 ファundamental分析とテクニカル分析・ローソク足..... 3

- テクニカル..... 3
- テクニカル分析と効率的市場..... 4
- チャートとは?..... 7
- ローソク足の形状と意味..... 11
- ローソク足の組み合わせ..... 14

(p18 は欠番です。)

#### 第2章 トレンド・移動平均線・パラボリックSAR..... 24

- トレンド (方向) の判断..... 24
- トレンド・ライン..... 24
- 移動平均線..... 45
- 移動平均線のクロス..... 47
- かいりりつ かいりど  
乖離率と乖離度..... 50
- パラボリック・タイム・プライス..... 51

#### 第3章 ボリンジャーバンド・ストキャスティクス・MACD・RSI 54

- ボリンジャー・バンド..... 54
- ストキャスティクス..... 57
- MACD..... 61
- RSI..... 67

#### 第4章 一目均衡表..... 72

- 一目均衡表..... 72

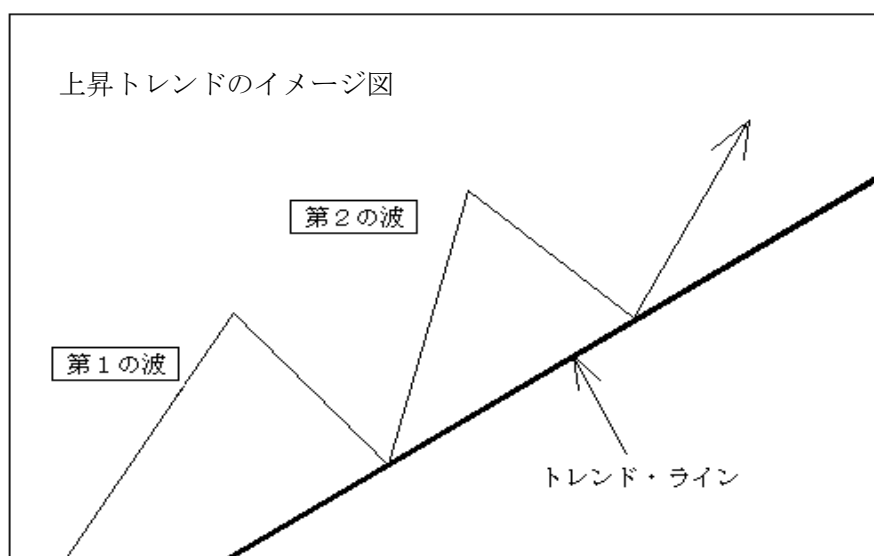
#### 第5章 出来高分析・総括..... 100

- 出来高分析..... 100
- 総括 = 検証 =..... 104
- 総括 = テクニカル指標の複合 =..... 106

## 第2章 トレンド・移動平均線・パラボリクスSAR

### ■ トレンド（方向）の判断

価格の動きは、大きく「上昇トレンドにある状態」、「下降トレンドにある状態」、「保ち合いの状態」の3つに分けることができます。そして、上昇トレンドは「より高くなっていく山と谷の連続的な波」、下降トレンドは「より低くなっていく山と谷の連続的な波」、保ち合いは「一定の範囲内で動いている連続的な波」として一般的に定義されます。



なお、実際の相場では、ある期間に特定した動きを見つけることが難しいことから、上昇トレンドと下降トレンドのどちらの基準にも当てはまらない状態を**保ち合い**と捉えることが多々あります。

### ■ トレンド・ライン

ローソク足を時系列に記録したものがチャートであり、チャートを分析することにより、大きなトレンドの向きを捉えることができます。トレンド・ラインを引く意味はこのチャート分析を手助けすることであり、付け加えた同ラインの方向や角度を分析することで相場の向きや強さを判断することが出来ます。

#### ● トレンド・ラインの定義

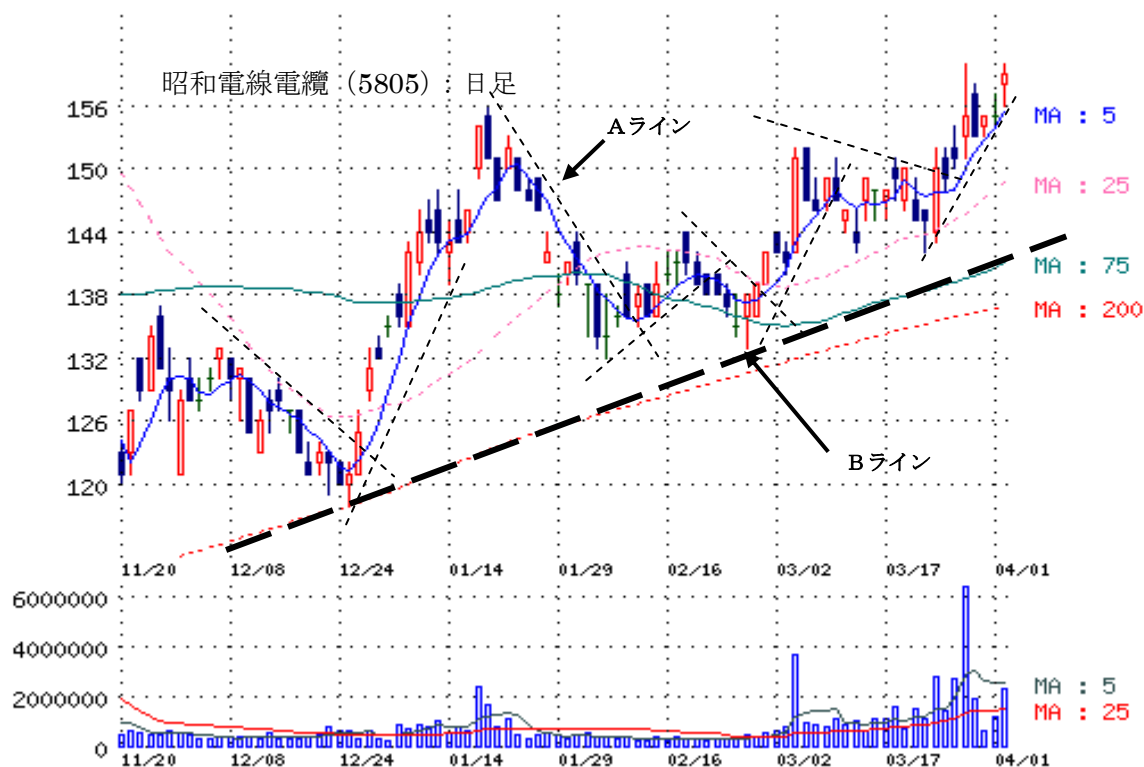
上昇トレンド・ラインは、一般的に直近の相対安値とそれより安い直前の相対安値を結んだラインです。また、下降トレンド・ラインは、直近の相対高値とそれより高い直前の相対高値を結んだラインとして定義されます。なお、**相対高値（安値）**とは、ある一定期間内におけるどの高値（安値）より高い（安い）価格のことを指します。ただ、2点間のみを結ぶ場合、トレンド・ラインは正確に引け

るのですが、実際のケースにおいては、3点以上の価格を結ぶことも多く、全ての価格を正確に直線でつなげることは難しいといえます。

トレンド・ラインの規定する期間をN日間とすると、Nの数字が小さくなるほどトレンド・ラインの引き直しは多くなります。つまり、“トレンド・ラインの修正”（後述）が多く発生し、同ラインの転換サインの頻度も多くなります。このため、短期運用を目的する投資家はNの小さい数値を選好し、長期運用を目的とする場合はNの大きい数値を選好することが望ましいとされています。

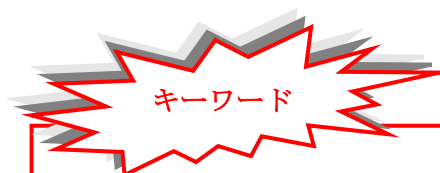
● 規定期間の違うトレンド・ライン

- N ( 15 ) = Aライン … 15日間
- N (100) = Bライン … 100日間



ラインの引き方は各自の裁量に任されるところが大きいものの、極端な高値（安値）は排除することが望ましいとされています。また、本質的なトレンド・ラインを認識するためには、短期より中期、中期より長期のチャートを活用するほうが有効とされています。

なお、下降トレンド・ラインは**抵抗線（レジスタンス・ライン）**、上昇トレンド・ラインは**支持線（サポート・ライン）**と呼ばれることも覚えておきましょう。



トレンド：3つある。

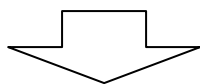
- ・上に向かう上昇トレンド
- ・下に向かう下降トレンド
- ・横ばいの横ばいトレンド

## ● トレンド・ラインを引くことでみられる典型的な3つのトレンド

### 【 上昇トレンド入り 】

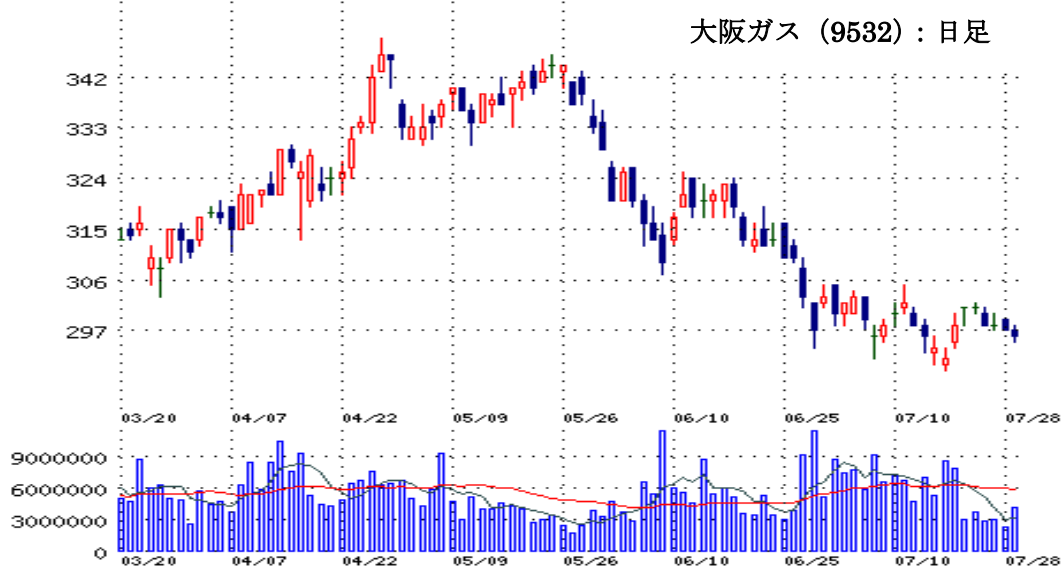
トレンド・ラインを引いてみましょう。



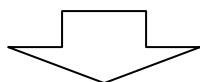


【 下降トレンド入り 】

トレンド・ラインを引いてみましょう。

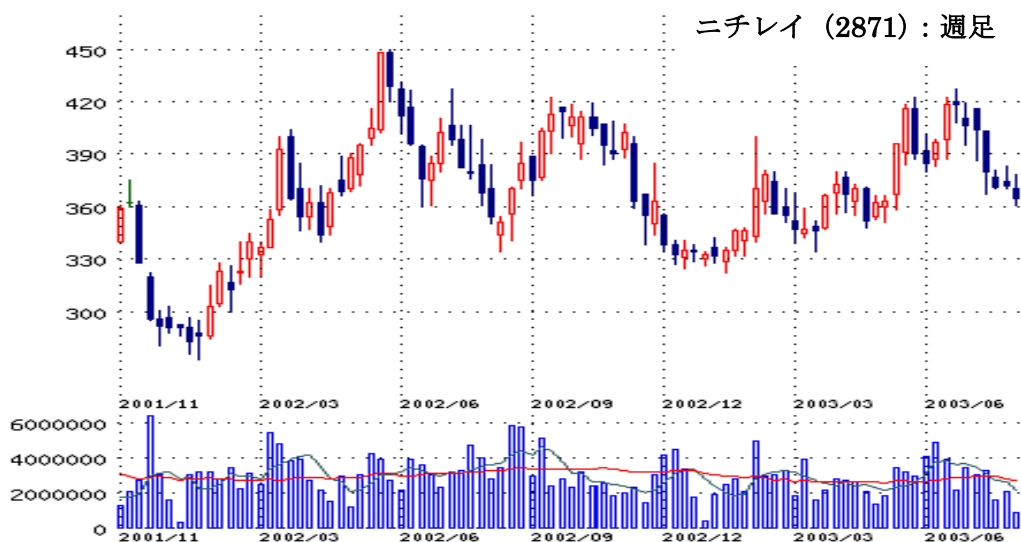


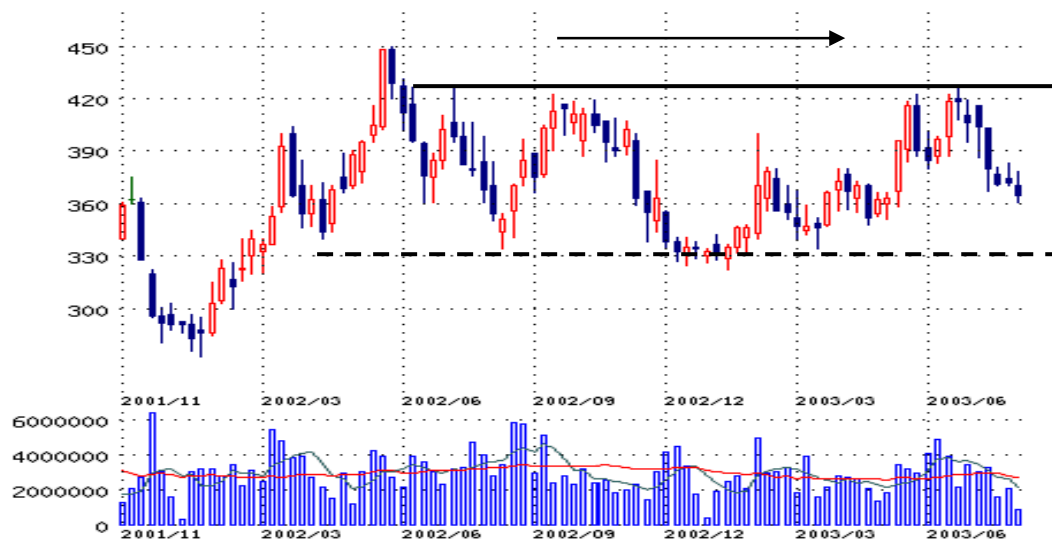
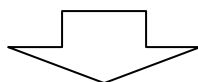
株式テクニカル分析



【 保ち合い 】

トレンド・ラインを引いてみましょう。





### ■ 初心者のトレンド・ラインの引き方・悩むポイント

テクニカルを学んで間もない初心者にとrend・ラインを引く時、どういったことに悩むかを聞いてみました。一番悩むことは、“どの高値 or 安値同士でラインを結べばいいのかがわからない”ことだそうです。トレンド・ラインは高値と高値、安値と安値を結んで引くことは理解しているものの、どう結ぶかを迷うようです。

そして、引いてもらったトレンド・ラインの根拠を聞いたところ、根拠には乏しく、次に向かうトレンドを自分なりに考えたうえで“思い込み”や“先入観”など希望的な観測に合わせる形で上昇なり、下降のラインを引いたとのこと。トレンド・ラインは各個人の違った捉え方から様々なラインが引かれるものの、自分の相場感の裏付けのためではなく、相場の先を読むために引いてもらったものです。くれぐれも“自分に都合のいい解釈で罫線（トレンド・ライン）を引くことで全体相場に逆らい損をしてしまう”との格言：「罫線屋、罫線引き引き足をだし」を地で行くことのないようにしてもらいたいところですね。